



清明小学校 学校だより

みどりの風

清く明るく豊かな心を持ち進んで学ぶ子

令和4年4月28日
清瀬市立清明小学校
校長 川勝肇恵
児童数配布

教室はまちがうところだ

校長 川勝 肇恵

年度初めの始業式や全校朝会で紹介する詩と絵本があります。蒔田晋治さんの「教室はまちがうところだ」です。子供たちにも長い詩なので、途中まで紹介しています。

「教室はまちがうところだ」（一部抜粋）

まきた しんじ

教室はまちがうところだ

みんな どしどし手を挙げて

まちがった意見を言おうじゃないか

まちがった答えを言おうじゃないか

まちがうことを おそれちゃいけない

まちがったものを わらっちゃいけない

まちがった意見を まちがった答えを

ああじゃないか こうじゃないかと

みんなで出し合い言い合う中でだ

ほんとのものを見つけていくのだ

そうしてみんなで伸びていくのだ



全校朝会の中で子供たちには、これまでの学校での勉強の中で「知らなかったことを知ることができた。」「できなかったことができるようになった。」「友達と話し合ったからわかった。」「前に勉強したことを生かしながら問題が解けた。」「練習を続けたらできるようになった。」ということを誰もが経験していることを思い浮かばせながら、初めから何でも分かっている人はいないのだから、間違えるのは当たり前。一人一人が本気で考えて、自分の考えを思い切って口に出すことが大切だということ。そのためには、誰かが間違えても笑ったり馬鹿にしたりしてはいけないことを話しています。

清明小では今年度も、子供たちが安心して発言し、間違えたらどこか間違えているのかをみんな考え、正しい答えを見つけていくことを大事にしながら学習を進めていけるよう、教職員一同、日々切磋琢磨してまいります。